

第 20 回 自動車安全シンポジウムの開催について

➤ 自動車安全シンポジウム開催概要

自動車安全シンポジウムは、国土交通省における自動車安全政策を発表するとともに、国民の意見を聞く貴重な機会と考えられる。2013 年から一般の参加者を対象とした企画と、自動車産業の関係者を対象とした企画を 1 年ごとに切り替える形式で開催するようになった。

第 20 回は東京モーターショーに合わせて一般の参加者を対象とした企画で開催する予定であり、企画の主旨と一般の方の関心の高さが調和する企画内容について検討したい。

○開催時期： 平成 31 年 10 月 24 日～11 月 4 日のいずれか 1 日
(東京モーターショー開催期間中)

○開催場所： 東京ビッグサイト

○今年度のテーマ (案)

・ 案 1：自動運転関連

➤ 自動運転技術の普及に向けた取り組みとして、政府による制度整備や各所で実施している実証実験などを紹介する。

・ 案 2：予防安全装置の理解促進について

➤ クルマの安全技術についての紹介や正しい使い方、用語の説明などについて、自動車アセスメントやサボカーなどを軸に紹介する。

■過去のタイトル (※：一般向けテーマ)

第 12 回(2011)「ヒトとクルマの共存をめざして～先進技術を活用した安全対策～」

第 13 回(2013)「悲惨な交通事故をいかに防ぐのか～車両安全技術の普及に向けて～」

第 14 回(2013)「いのちを守るクルマの今～知っておきたい安全技術とその使い方～」(※)

第 15 回(2014)「国際社会における自動車安全戦略と国際基準調和」

第 16 回(2015)「交通安全のための予防安全技術～これからの車両安全政策のなかで～」(※)

第 17 回(2016)「交通事故のない社会を目指した今後の車両安全対策のあり方について」

第 18 回(2017)「高齢運転者による交通事故防止対策について」(※) (一般向け)

第 19 回(2018)「自動運転の実現に向けた今後の車両安全対策のあり方について」(専門)

↓

20 回(2019)「テーマ：一般向け」